

益永梢子 MASUNAGA SHOKO

1980 大阪府生まれ

2001 成安造形短期大学 造形芸術科 洋画クラス卒業

2012 アーツチャレンジ2012入選

2016 第31回 ホルベインスカラシッパ奨学生

2018 文化庁新進芸術家海外研修制度 研修先:ニューヨーク 2018年10月～2019年10月

アーティストインレジデンス:2018-2019 NARS Foundation (インターナショナルレジデンシープログラム) / ブルックリン, ニューヨーク

個展

2023 「ナナメを通る」 / 千年一日珈琲焙煎所

2023 「その先の続き」 / Maki Fine Arts, 東京

2022 「editing」 / nidi gallery, 東京

2021 「replace」 / LOKO GALLERY, 東京

2019 「Box,Box,Box」 / Cooler Gallery, ニューヨーク

2018 クリテリオム93 益永梢子展「Daily routine」 / 水戸芸術館現代美術ギャラリー第9室, 茨城

2016 「ルランタッド パダンパダン」 / gallery yolcha, 大阪

2016 「platform」 / LOOP HOLE, 東京

2015 「Abstract Butter at HAGISO」 / HAGISO, 東京

2013 「Line/Color」 / ART TRACE GALLERY, 東京

2012 「Abstract Butter」 / nidi gallery, 東京

2012 「Symphony」 / Gallery Face to Face, 東京

2011 「無花果の花」 / gallery yolcha, 大阪

2010 「たちいふるまい」 / NO.12Gallery, 東京

2009 「marunouchinokichi」 / 丸の内カフェ, 東京

2008 「益永梢子展」 / NO.12Gallery, 東京

2005 「Show-co展」 / 海岸通りギャラリーCASO, 大阪

グループ展

- 2022 SCINE5 「exercise」 後半/ Time&Style Midtown, 東京
- 2021 SCINE5 「exercise」 前半/ Time&Style Midtown, 東京
- 2021 「Face Up」 / 光藤企画, 都内某所
- 2020 「Ordinary objects」 / Maki Fine Arts, 東京
- 2019 「Behind the Seen」 / NARS Foundation, ニューヨーク
- 2019 「Here: A Bit of Everywhere and Everyone They've Been」 / NARS Foundation, ニューヨーク
- 2019 「The Body Responds by Lying」 / NARS Foundation, ニューヨーク
- 2017 「VOCA展」 / 上野の森美術館, 東京
- 2016 「3331Art Fair2016-Various Collectors Prize」 / アーツ千代田3331, 東京
- 2016 「夕方帰宅してみると」 / milkyeast, 東京
- 2015 「ポストにこれが届いていた」 / ETNA&IONIO, 東京
- 2015 「絵画をつくる方法」 / 児玉画廊, 東京
- 2015 「CHAIN REACTION」 / 児玉画廊, 東京
- 2015 「三つの机のあるところ」 / Art Center Ongoing, 東京
- 2014 「複々線」 / 現代HEIGHTS Gallery Den, 東京
- 2014 「メディウムの条件」 ART CRITIQUE n.04 刊行記念企画 / HAGISO, 東京
- 2013 「引込線2013」 / 旧所沢市立第2学校給食センター, 埼玉
- 2013 「in the dish」 / 成安造形大学内ギャラリーキューブ, 滋賀
- 2012 「on the border」 / Gallery Face to Face, 東京
- 2012 アーツ・チャレンジ2012 入賞「活字」 + 「活け花」 = 「活け文字」
愛知芸術文化センター, 愛知
- 2011 「渡井眞季×益永梢子展」 / Gallery Face to Face, 東京
- 2011 「活字+活け花=活け文字」 「Circulation」 / Zen Foto Gallery, 東京
- 2011 「SICF」 / 青山Spiral, 東京
- 2011 「50人のチャリティー展」 / ブックギャラリーポポタム, 東京
- 2005 「BECKO」 / SUMISOギャラリー, 大阪

ワークショップ

- 2015 「朝食の晩餐」 / blanclass, 東京
- 2018 「Abstract Butter」 / 水戸芸術館 高校生カフェ, 茨城

パブリックコレクション

高橋コレクション

常設展示

ロームシアター京都 蔦屋書店内

テキスト

「若手アーティストの制作現場」、美術手帖4月号、2013年、p.157-160

「引込線2013」 展覧会カタログ works p.46-47 ,67-68

「引込線2013展覧会レビュー」 栗田大輔評、美術手帖12月号、2013、p.209

「ポストメディウムの触感」 メディアムの条件展、近藤亮介評、美術手帖8月号、2014年、p.222-223

「ルラン タット バダンバダン」 鈴木俊晴評、美術手帖 6月号 2016年

web版美術手帖「眼と手が複合する絵画」 沢山遼が見た、益永梢子”Daily Routine”展 2018年

<https://bijutsutecho.com/magazine/review/14401>

Casa BRUTUS 6月号 東京都現代美術館 藪前知子推薦、2020年、p.106

interview 「揺れ動く色と形」、月刊アートコレクターズ3月号、2021年

「仮止めの未来」 中島水緒評、月刊アートコレクターズ 3月号 、2022年